

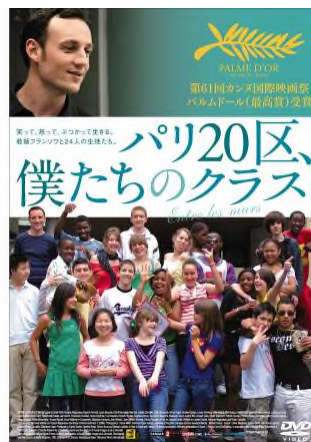
教師の役割～可能性と限界を問う～

大森 泉季（筑波大学大学院／比較・国際教育学）

パリ 20 区、僕たちのクラス

（原題：Entre les murs）

- ◆ 種別：DVD ビデオ（映画）
- ◆ 監督：ローラン・カンテ
- ◆ 製作年：2008 年 ◆ 製作国：フランス
- ◆ 発売元：ミッドシップ ◆ 販売元：紀伊國屋書店
- ◆ 品番：KKDS-615
- ◆ 価格：¥ 5,040（税抜 ¥ 4,800）
- ◆ 時間：129 分
- ◆ 音声：①フランス語 ②日本語吹替
- ◆ 字幕：①日本語字幕 ②吹替用字幕



©Haut et Court – France 2 Cinema

あらすじ

パリ 20 区のある中学校の国語教師フランソワは、“問題あり”の生徒たちに囲まれて勤務校 4 年目の新学年を迎えた。彼のクラスの生徒 24 人は、出身国も生い立ちも将来の夢も異なる。多感な生徒たちと真正面に向き合おうとして悩み、葛藤するフランソワに、生徒たちは率直な言葉と態度で応じる。移民の多いフランスの国語教育の現場をドキュメンタリー・タッチに描いており、第 61 回カンヌ国際映画祭パルムドール（最高賞）を受賞した。（映画 HP より）

Chapter

1. 波乱含みの新学年初日／13'41
2. 教師への激しい抗議／14'38
3. 少女の理由なき反抗／13'45
4. 成功？失敗？自己紹介文／16'38
5. 少年の揺れる感情／16'09
6. 教師と生徒、全面対立／15'07
7. 過剰反応と言い争い／12'21
8. 懲罰会議と我が子を守る母／16'05
9. 1 年間で何を学んだか？／8'34
10. エンドロール／0'53

シーン再現 【自己紹介文を書くという課題を出したフランソワに、生徒が発言する】

フランソワ：（アンネの日記のように）自分の感情とか感動とか、あったことでもいい。

それを明かしてくれたら君たちのことがもっとよく分かるだろう。

生徒 A：アンネ・フランクと比べたら、私たちの人生なんて面白くありません。私たちがのを読んでも感動しません。

フランソワ：でも私は興味がある。

生徒 B：今のは話をさせるためのウソだと思います。

フランソワ：そうか。どこがウソだ？

生徒 B：私たちが知りたいということ。



この映画に描かれているのは、熱血教師の奮闘でも、生徒たちの絆でも、荒れた学校の再起ドラマでもない。ただ、パリ郊外にある中学校（フランスの学校制度については下記の **information** を参照）の1年間で淡々と描かれている。しかし、その何気ない授業風景や教師・生徒の言動は、見る側に絶えず驚きと疑問を投げかけてくる。

移民集住地域の学校で、言語、学力、進路、親子関係、そして在留資格など様々な問題をかかえる生徒たちと、彼らに向き合う教師フランソワ。ある人は教師に、またある人は生徒に、共感・同情・疑問を抱きながら見るだろう。しかし、「教師と生徒」という関係で考えれば、どこの国・地域の学校でも、生徒は多様な背景をもつ存在であり、常に悩み、問題を抱えているものである。教師に誉められれば照れながらも喜びを示すし、自分が誤解・疎外されていると感じれば憤り、反抗する。教師が彼らの「真の姿・思い」に気づき、彼らと「向き合う」とはどういうことか。この映画では、移民国家を標榜するフランス、パリの中でも特に移民の多い地区のクラスを扱っているだけに、教師の葛藤する姿がいつそう強調され、浮かび上がっている。

教師は、生徒に対する自分の影響力の大きさを意識すると同時に、無力感を感じることもあるだろう。本作品を通して、自分の中の「教師像」を再考してみてもどうだろうか。また、日本の学校制度を当たり前として育ってきた人にとっては、フランスの学校の様子を見て驚くことも多いかもしれない。フランス語の授業（日本での国語の授業にあたる）風景、教員同士の関係、新学年の始まり方、職員会議や懲罰会議の様式…様々な側面で、日本の学校制度を相対化するきっかけとなる作品である。

「生徒と向き合う」とは。

Information

- 【書籍】（原作）フランソワ・ベゴドー著、秋山研吉訳『教室へ』早川書房刊、2008年。
フランソワを演じるのは、原作の著者であるフランソワ・ベゴドー。実際にパリ郊外の中学校で国語教師として勤めた経験をもつ。
- 【フランスの学校制度】
小学校5年間、コレージュ（前期中等教育）4年間、リセ（後期中等教育）3年間であり、6歳～16歳（小学校1年目～リセ1年目）が義務教育期間。日本のような高校入試はない。コレージュでは最初の1年を第6学年と称し、進級するごとに数字が減って、第3学年で終了となる。（つまり、本作品の生徒たちはコレージュ3年目の学年ということになる。）
- ・外務省 | 諸外国・地域の学校情報
http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/world_school/05europe/infoC53600.html（2012年2月2日最終閲覧）
 - ・「パリ20区、僕たちのクラス」オフィシャルサイト
<http://class.eiga.com/story.html>（2012年1月23日最終閲覧）